

日韓両生類 市民シンポジウム

～ 両国の市民による両生類の保全活動とモニタリング調査の現状～

韓国のNGOグリーン 코리아と、韓国で両生類の保全活動を行う団体を招き、日韓の両生類の現状やモニタリング調査の取り組みについて発表します。



日 時：2012年3月3日（土）9:50～16:30
場 所：高幡不動尊金剛寺「客殿」
〒191-0031 東京都日野市高幡733
京王線または多摩都市モノレール
「高幡不動駅」下車徒歩5分
申し込み：事前申し込み不要
参加費：500円（会場・資料代）

主 催：公益財団法人 日本自然保護協会、トウキョウサンショウウオ研究会

協 力：カエル探偵団、高幡不動尊金剛寺、西多摩自然フォーラム

日韓両生類市民シンポジウム

～両国の市民による両生類の保全活動とモニタリング調査の現状～

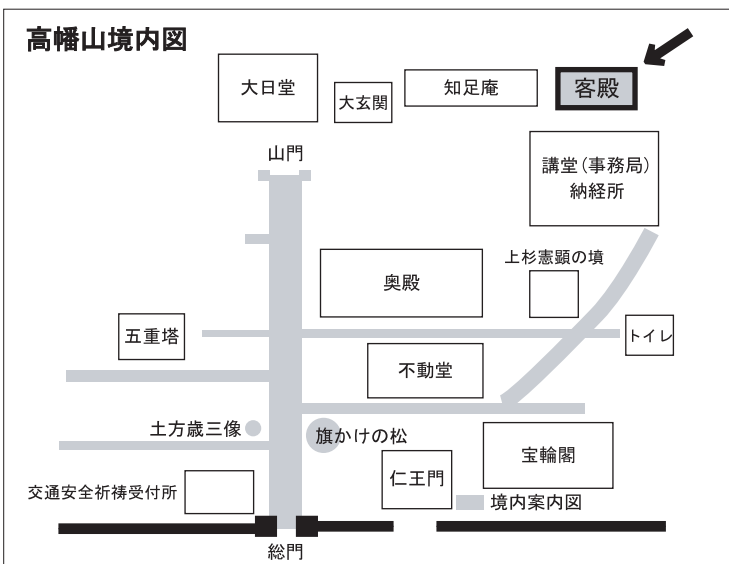
2012年3月3日（土）9：50～16：30

高幡不動尊金剛寺「客殿」

■プログラム

韓国の発表には通訳がつきます

9：30	開場	
9：50～	挨拶	
10：05～	講演「日本と韓国の両生類」	川上洋一（トウキョウサンショウウオ研究会）
10：25～	講演「韓国の両生類の現状」	キム・ヒョンテ（韓国両生類保存ネットワーク・ソサン高校教師）
11：05～	講演「日本の両生類の現状～東京都レッドデータ改定を例に～」	福山欣司（カエル探偵団世話人）
11：35～	質疑応答	
=====12:00～12:50 お昼休憩=====		
12：50～	報告「韓国における地域での保全活動」	コ・ジヒョン（テジョン グリーン・コリア）
13：30～	質疑応答	
13：50～	報告「清州ヒキガエル公園からの報告」	ハム・チュンホ（カエルの友達 モニタリングチームリーダー）
14：30～	質疑応答	
=====14:50～15:00 休憩=====		
15：00～	報告「両生類の市民モニタリングの現場～東京都あきる野市横沢入を例に～」	久保田繁男・佐久間聡（西多摩自然フォーラム）
15：40～	報告「市民モニタリングの力を広域の保全に活かす」	福田真由子（公益財団法人 日本自然保護協会）
16：00～	質疑応答	
16：20～	挨拶	
16：30	終了	
17：30～	懇親会	（高幡不動駅周辺で開催予定。参加費4,000円程度。参加希望者は当日受付にてお申込みください）



グリーンコリア(緑色連合Green Korea United)

1991年に結成された韓国の全国環境NGOのひとつで、インチョン、釜山など全国10ヶ所に地域組織がある（本部はソウル）。会員1万5000人。地球温暖化対策、軍事施設の環境汚染問題、野生動物の保護活動、DMZ(非武装地帯)等保護地域の提案など幅広い活動を行っている。

お問い合わせ先

公益財団法人 日本自然保護協会（担当：保全研究部 福田）
〒104-0003 東京都中央区新川1-16-10
TEL. 03-3553-4104 FAX. 03-3553-0139
E-mail : moni1000satochi@nacsj.or.jp
<http://www.nacsj.or.jp/>

トウキョウサンショウウオ研究会

〒197-0812 東京都あきる野市平沢473-6 川上芳
TEL&FAX. 042-550-0265
<http://homepage2.nifty.com/tkusano/salamander>